

課題設定の支援 ～ 千葉県の市町村でのとりくみから

千葉大学病院地域医療連携部

竹内 公一

市町村からのニーズ

地域包括ケア

地域再生

高齢化

過疎化

少子化

国 県 からの指示

などなど

→ 具体的な課題になっていない

何をしたらよいのかわからない

理念は理解できる

- 予算のための事業になっている
やりきれない 消化しないと . . .
- 絵に描いた餅状態の計画
計画はコピー
計画のための調査もコピー
国の姿、県の姿はわかるが、市町村ごとの知り
たい情報は得られない
新しい概念が降ってきて、混乱

「大変」と言っているわりに、困っていない

合意が形成できない

役所の中の合意

役所間の合意

市民の合意



それぞれに事情

問題に気付いていない

やれることをやり切って、すでに満足

やらされている感

無力感

課題設定の支援

実情を噛み砕いて理解するところからスタート

国 県 の指示をベースにしつつ

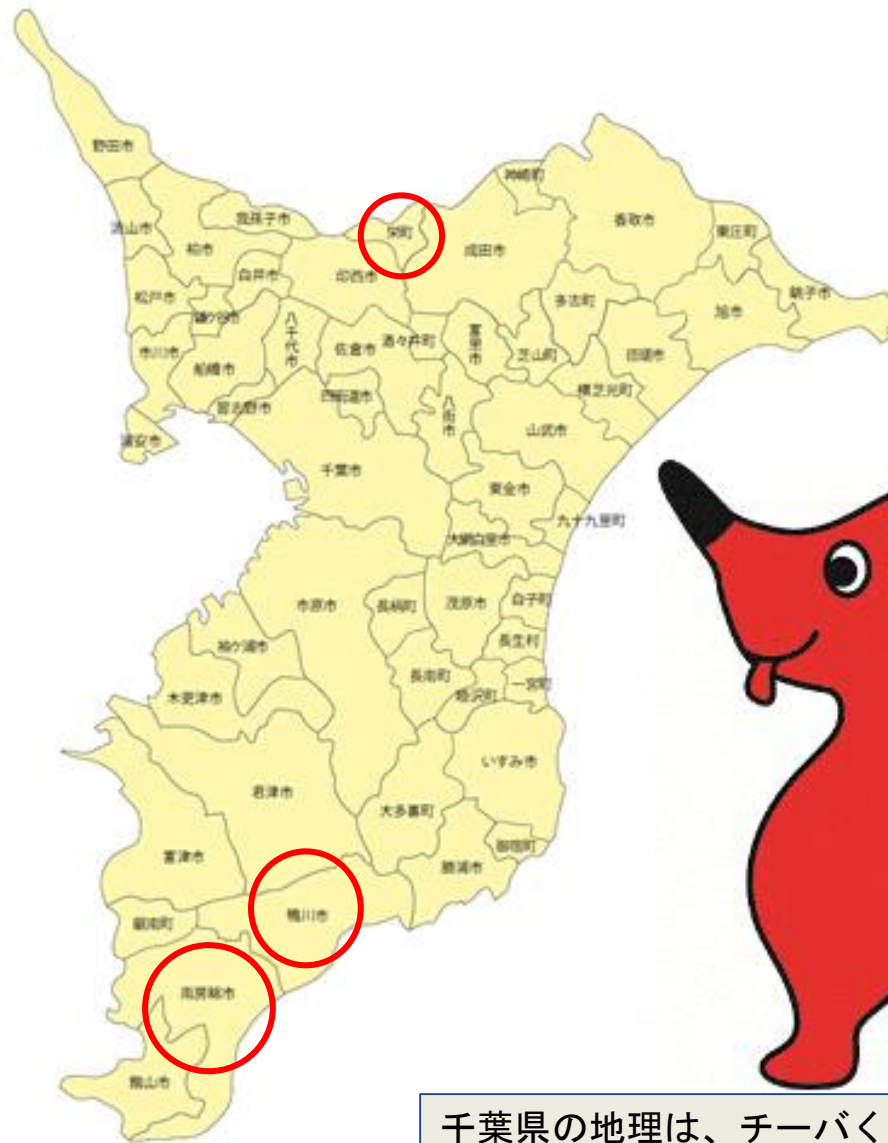
国や県には言えないような事情に配慮する

誰の話をしているか明確にする

問題意識や課題が**現実**離れしていないか確認

資料やデータを活用する





千葉県の地理は、チーバくんのからだの部位で説明する

南房総市

7つの町村の合併

数の上では、スタッフに恵まれている
7つの町村以前の村の仕組みも残っている



地域包括ケア 在宅医療介護のマップを作ろう！

資源の把握も顔の見える関係もできている。

市役所が把握できないような資源を可視化しよう！

曲げダルプロジェクト 防災からスタート

様々な補助金をつなぎながら実施

単年度で成果を出す仕掛け作りが充実

モビリティ
災害対策

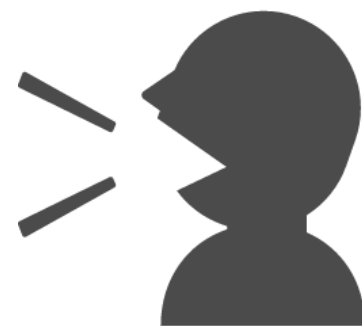
鴨川市

亀田総合病院が中心の医療のラスベガスのような町
周辺部は脆弱な医療アクセス

弱小公立病院の再生

プラス 高齢化過疎化が進む地域への対応

公立病院の経営の適正化 新病院建設
新たな保健モデルをめざした体制作り



→ しっかりとした中期計画が必要になった

栄町

- ・ 成田 印西にはさまれ影がうすい
- ・ 小さな役場で、人材も豊富とはいえない
- ・ 「人」に依存しているために、担当次第
- ・ 行き場を失った予算が発生しやすい



前任者 ファイルムイベントを開催

→ フットワークがよく役所内でも注目される人材

現任者 フレイル対策でひとひねり

→ 分析が得意



課題設定にあたって留意していること

- 役所に課題があることがある
 - 職員の議会や審議会等への姿勢
 - 首長と職員の間溝がある
 - 本庁と出先の溝 他の役所との連携不足
- 制度をしっかりと活用する／理解する
 - 計画と予算
 - 調査と計画策定
 - データ活用
- 既存の取り組みをないがしろにしない
 - 手柄の横取りをしない